

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年5月27日（水）

2 確認箇所

5号機原子炉建屋（図1）

3 確認項目

2号機PCV内部調査・試験的取り出しに向けた5号機格納容器貫通孔等の状況確認

4 確認結果の概要

東京電力では、2号機においてロボットアームを用いた原子炉格納容器（以下「PCV」という。）の内部調査及び燃料デブリ試験的取り出し（以下「試験的取り出し等」という。）を計画しており、令和8年夏頃からの着手に向けた準備作業が進められている。

今回、PCV、原子炉圧力容器等の基本的な構造が2号機と類似する5号機において、試験的取り出し等に係る作業箇所の構造を確認した。（前回確認日：令和7年5月14日）

- ・2号機の試験的取り出し等においてロボットアームを進入させるPCVのX-6ペネトレーション※¹のほか、CRDレール※²、ペデスタル開口部※³等の配置状況や構造について確認した。（写真1）
- ・前回確認時から特段の変化は認められなかった。

※1 X-6ペネトレーション：PCV側面に設けられた貫通孔。2号機における試験的取り出し等においてロボットアームの進入口として用いられる箇所。

※2 CRDレール：制御棒駆動機構（CRD）の搬入や据付等の際に用いられるレール。2号機における試験的取り出し等では、ロボットアームを進入させる際の障害となるため切断が計画されている。

※3 ペデスタル：原子炉圧力容器を下部から支持する、配筋をコンクリートで覆った筒状の構造物。2号機における試験的取り出し等では、開口部からロボットアームを進入させる。

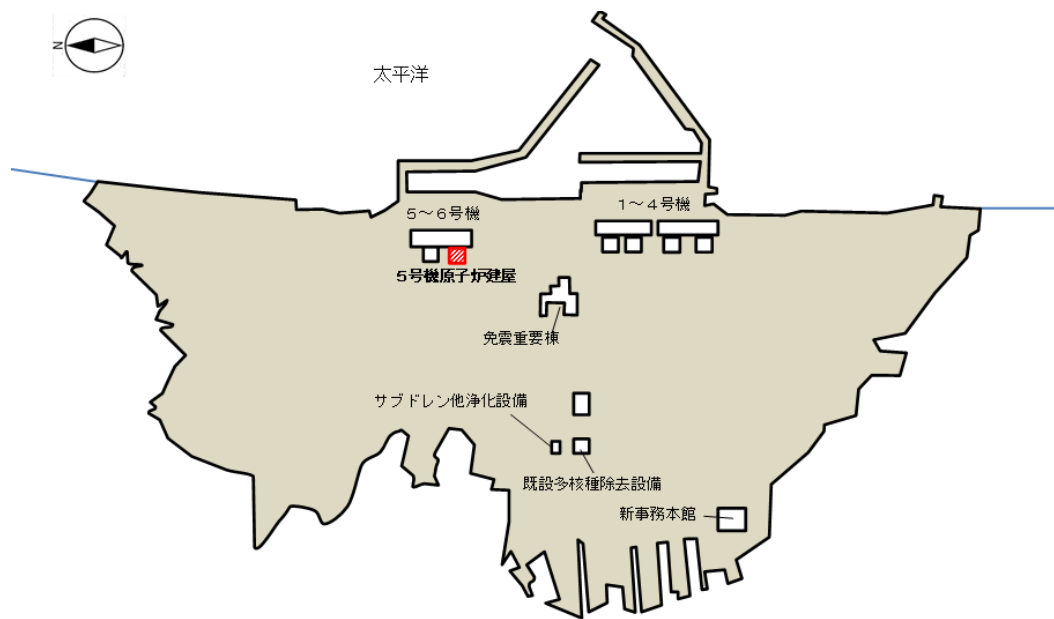
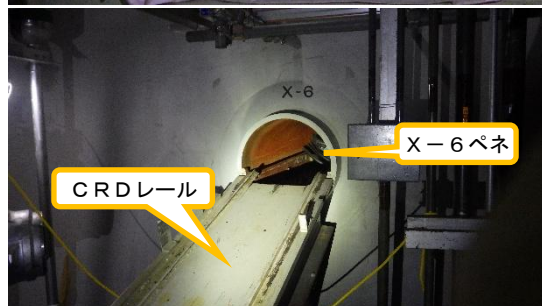


図1 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
X-6 ペネトレーションの状況
(PCV外側から撮影)
※写真は5号機



(写真1-2)
X-6 ペネトレーション及びCRDレールの状況 (PCV内側から撮影)
※写真は5号機



(写真1-3)
ペデスタル開口部及びCRDレールの状況
※写真は5号機

5 プラント関連パラメータ等確認

確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。